【旭川高専】【北海道地区４高専半導体人材育成連携推進室】

半導体体験イベントに本校の教師と学生が講師として参加しました

10 月 31 日（土）、イオンモール旭川西において開催された半導体体験イベント「ミライ体験～実験をして半導体を知ろう～」（北海道経済部 AI・DX 推進局 次世代半導体戦略室主催）にて、本校の教員と学生が講師を務めました。

本イベントは、半導体についてより多くの方々に理解を深めていただくことを目的として開催されたもので、当日は親子連れをはじめとする延べ 162 名の方々にご来場いただきました。

本イベントでは、マイコンボードを使ったプログラミング体験をはじめ、発光・発電・冷却など半導体のさまざまな働きを学ぶ実験や、AI ロボットの操作体験を実施しました。また、顕微鏡による半導体ウェーハの観察コーナーを設け、半導体の微細な構造や役割について紹介しました。

プレゼンテーションコーナーでは、本校の篁副校長が「わが子が“使う人”から“つくる人”になる日。～保護者のための半導体と理系進路のはなし～」と題して講演を行いました。「半導体とは何か」「理系分野へ進むと、どのような学びや仕事につながるのか」といった保護者の皆様の疑問に対し、具体例を交えながらわかりやすく解説しました。

会場では、子どもたちが実際に手を動かしながら半導体について学ぶ姿や、保護者の方々が熱心に説明に耳を傾ける様子が見られました。本イベントを通じて、ご来場いただいた皆様に、半導体を身近に感じるとともに、その役割や重要性について理解を深めていただく機会となりました。


〈マイコンボードを使ったプログラミング体験〉


〈発光・発電・冷却など半導体の働きを学ぶ実験〉



〈AI ロボットの操作体験〉



〈特殊な顕微鏡による半導体観察〉



〈学生が作製した半導体立体教材キットの実演〉



〈半導体の展示コーナー〉



〈半導体と理系進路についての講演〉